

みんなの協力で、子どもたちが心のケアを受けられる社会へ。



サポチル

認定NPO法人 子どもの心理療法支援会

サポチル関東事務局

〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-332

第一経営ビル1階 こうぬま心理相談室内

E-mail : kanto.kenshu@sacp.jp

Twitter (現X) : @info_kanto

URL : <http://sacp.jp/>

サポチル関東 主催2024年度 研修グループ

二次募集のご案内

GSV、フロイト講読、現代クライン派講読の3Grで締切を延長 若干名募集中!

事例経験	グループスーパーヴィジョン		
	<p>本GSVでは、子どもから思春期青年期の事例について月1回検討します。スーパーヴァイザーの指導のもと、一定の事例について継続的に検討を重ねる中で、事例の理解や介入、臨床家としてのあり方に新たな視点が生まれ、深まる場となることを目指します。参加者は主体的に考え、かつ自分の情緒的な体験や考えを他者に提示することが期待されます。また、ディスカッションの場では、その場で触発された連想や考えを歓迎します。</p> <p>2024年度で7期目を迎える本GSVには、これまで教育、医療、福祉など様々な領域の臨床家が参加してきました。皆さまのご参加をお待ちしております。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。</p>		
期間・日程	2024年4月～2025年3月 (全11回) 第4日曜14時～17時15分 (1回3時間につき2事例を検討) ※ 休み月は受講者と講師の話し合いにより調整		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家。子ども、思春期～青年期の事例 (開始時18歳以下) の提示が可能で、通年参加できる方		
二次募集人数	若干名	受講料	1万円/1回 (3時間)
理論学習	フロイト講読セミナーPart1		
	<p>フロイトの原典にあたる講読グループでメンバーを募集します!</p> <p>本セミナーは2年をかけて、「フロイトを読む」(J.M.キノドス著)を手がかりに、フロイトの全貌に迫ります。</p> <p>今年度はPart1として、フロイトが精神分析を発見していく年代を中心に取り上げます。</p> <p>原著の精読と発表、および講師の導きによる質疑応答と自由な討議を通して、フロイト理論の成立と変遷を追います。知的な理解が臨床実践に生きるものとなるよう、対話を重視した学びの場を目指しています。精神分析の初学者のみならず、改めてフロイトを読み直したい方にとって、有意義な機会となるでしょう。</p> <p>※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。</p>		
期間・日程	2024年4月～2025年3月 第3日曜 10時30分～13時 (全10回) ※6,11月は休み月		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家		
二次募集人数	若干名	受講料	6万円/10回 (会員5万円)
GSV・フロイト講師所属・略歴	奥寺崇先生 (クリニックおくでら) 群馬大学医学部卒後、同附属病院助手、医学部学内講師。その間Menninger School of Psychiatry、Tavistock & Portman NHS Trustに留学、帰国後、赤城高原ホスピタル副院長、国立精神神経センター武蔵病院医長を経て、世田谷経堂にて個人開業。認定NPO法人子どもの心理療法支援会特別指定スーパーヴァイザー。国際精神分析協会会員。		
開催形式	会場：クリニックおくでら (小田急線経堂駅徒歩5分) ハイブリッド開催 (会場・オンラインいずれの参加も可能)		

新規3年タームの3年目、福本先生の現代クライン派講読セミナーを開講します！

今日、心理療法を求める人たちの多くは、虐待や発達特性の問題を併せ持っており、従来からの精神分析的アプローチを適用することは容易ではありません。現在試みられているのは、ポスト現代クライン派とも言うべきアプローチですが、その基礎はクライン死後に発展した現代クライン派にあります。本文献講読セミナーでは、現代クライン派について基本から学びつつ、文献の読み方や調べ方について修得することを目指します。

講読リストは右記QRコードからご覧ください。尚、参加者にはA4サイズ1枚程度の略歴と志望動機、関心や希望をお書きいただきます。



本セミナーは3年1タームとして、クライン、ビオン、現代クライン派の文献を3年かけて読む構成です。単年の受講も歓迎しています。 ※サポチル会員、初学者が優先となります。 ※本研修は、サポチル認定「子どもの精神分析的心理療法士」取得のための単位として認定されます。

期間・日程	2024年4月～2025年3月 第4水曜19:30～22:00（全10回） ※8月と12月は休み		
開催形式	オンライン開催		
対象	臨床心理士、公認心理師、医師、それに準ずる専門家		
二次募集人数	若干名	受講料	6万円/10回（会員5万円）
講師 所属・略歴	福本修先生（代官山心理・分析オフィス、恵泉女学園大学名誉教授） 東京大学医学部医学科卒業、医学博士。1993～2000年タヴィストック成人部門留学。日本精神分析学会認定精神療法医・日本精神分析学会認定精神療法医スーパーバイザー。著書『現代クライン派精神分析の臨床』金剛出版、2013、訳書:C.ブロンスタイン編「現代クライン派入門」岩崎学術出版（共訳）、2005、R.シェーファー編「現代クライン派の展開」誠信書房、2004など多数。		

申込方法 締切 2024年3月31日（日）

1. 下記URL・QRコードから申込フォームに入り、希望するグループを選択し、必要事項を記入の上送信してください。

<https://forms.gle/HfEsQk6RWTod4aap9>



※オンラインによる研修では、「守秘義務に関する取り決め」に同意して頂く必要があります。同意いただけない場合、参加することはできません。詳しくは、申込フォームにてご覧ください。

2. 参加申込の確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

※自動返信ではありません。お返事には数日を要することがあります。

3. 申込締め切り後、受講の可否についてのメールをお送りします。

※締め切り日前でも定員に達し次第、募集を終了いたします。募集状況はサポチルHPで随時お知らせします。

※最少催行人数に満たない場合、開催を見送ることがあります。

<フロイト講読セミナー/現代クライン派講読セミナー>にお申込の方

◆申込締め切り後、受講料の振込口座および期日をお知らせします。

◆受講料の振込が確認されましたら、事務局より「振込確認+受講受理完了メール」をお送りします。

※期日まで未納の場合は、お申込みはキャンセルとして取り扱う場合がございます。

※お振込み後、受講生の事情でキャンセルする場合、受講料の返金には応じられません。

<GSV>にお申込の方

◆申込締め切り後、受講方法および受講料の支払い方法について詳細をお知らせします。

◆申込時に必要なメールアドレスについて

自然災害や講師の急病などによって、グループを中止（延期）せざるを得ない事態が生じる可能性があります。その場合、各グループのメーリングリストにてご連絡します。また、研修の資料や文献をWordやPDF等で配布することがあります。そのため、申込に使うメールアドレスは、緊急時に確認でき、かつ添付ファイルを受信できる連絡先をご入力ください。